

産科婦人科学

教授	泉	陸	一
助教授	柳	沼	一
講師	安	井	洋
講師	新	居	隆
助手	川	端	正
助手	細	川	仁
助手	八	木	義
助手	加	藤	潔

◆ 著 書

1) 川端正清, 泉 陸一: 手術操作による感染の防止法, 105-127, 臨床産婦人科手術全書 I, 鈴木雅洲他編, 金原出版, 1981.

◆ 原 著

1) 泉 陸一: 卵巣腫瘍の開腹時所見のみかた, 産科と婦人科 48: 286-289, 1981.

2) Yaginuma T.: Possible circadian periodicity of foetal prolactin secretion late in gestation. Acta endocrinol 98: 106-111, 1981.

3) 柳沼 恣, 藤盛亮寿: 更年期症状を有する婦人の血中ゴナドトロピンレベルに対する漢方薬の効果, 日本不妊学会誌 27: 34-39, 1981.

4) 柳沼 恣: 1. ゴナドトロピン分泌調節機構の臨床神経内分泌学的考察, 日本内分泌学会誌 57: 101-106, 1981.

5) 柳沼 恣, 泉 陸一, 長阪恒樹, 安井 洋, 新居 隆, 川端正清, 細川 仁, 八木義仁, 藤盛亮寿, 須藤裕悦, 臍帯血中成長ホルモンおよびプロラクチン濃度の変動, 日産婦学会誌 33: 207-214, 1981.

6) 柳沼 恣: 更年期症状に対する漢方薬の効果, 産婦人科治療 43: 329-331, 1981.

◆ 総 説

1) 柳沼 恣: 月経困難症の診断と治療, Sexual Medicine 8: 11-15, 1981.

◆ 学会報告

1) 柳沼 恣, 泉 陸一, 安井 洋, 新居 隆, 川端正清, 細川 仁, 八木義仁: 臍帯血中諸ホルモンの日内変動, 第54回日本内分泌学会総会, 1981. 6, 岡山.

2) 泉 陸一: 婦人科悪性腫瘍の化学療法, 第9回日産婦学会北陸連合地方部会総会, 特別講演, 1981. 9, 新潟.

3) 新居 隆, 細川 仁, 八木義仁, 川端正清, 安井 洋, 柳沼 恣, 泉 陸一: 婦人科悪性腫瘍に

おける各種腫瘍マーカーの検討, 第9回日産婦学会北陸連合地方部会総会, 1981. 9, 新潟.

4) 八木義仁, 細川 仁, 川端正清, 新居 隆, 安井 洋, 柳沼 恣, 泉 陸一: 子宮外妊娠における子宮腔超音波断層像—Pseudogestational sac について, 第9回日産婦学会北陸連合地方部会総会, 1981. 9, 新潟.

5) 新居 隆, 川端正清, 泉 陸一, 八木義仁, 細川 仁, 安井 洋, 柳沼 恣: 婦人科悪性腫瘍における血清フェリテンの動態, 第19回日本癌治療学会総会, 1981. 9, 京都.

6) Yaginuma T.: Variations in umbilical blood prolactin levels and cortisol levels, VIII Asian and Oceanic congress of obstetrics and gynaecology, 1981. 10, Melbourne.

7) 柳沼 恣: 周産期における母子の内分泌変動, 第29回日産婦学会北日本連合地方部会総会, 特別講演, 1981. 10, 札幌.

8) 川端正清, 泉 陸一, 新居 隆, 八木義仁, 細川 仁, 安井 洋, 柳沼 恣: 婦人科腺癌に対する Cisplatin 療法, 第29回日産婦学会北日本連合地方部会総会, 1981. 10, 札幌.

9) 柳沼 恣, 安井 洋, 泉 陸一, 藤盛亮寿: 漢方薬による排卵誘発, 第26回日本不妊学会総会, 1981. 11, 京都.

眼 科 学

教授	窪	田	靖	夫
助教授	中	村	泰	久
講師	窪	田	叔	子
講師	栗	原	秀	行
助手	山	田	祐	司
助手	田	辺	千	賀
助手	中	屋	博	
助手	桐	沢	泉	

◆ 原 著

1) 窪田靖夫: 各種白内障に対するシネラリヤ点眼薬の治療成績, 眼科臨床医報, 75: 72-73, 1981.

2) 中村泰久, 海谷忠良, 麻薙 薫: 眼窩静脈撮影における下眼静脈および上下眼静脈吻合枝の診断的意義について, 臨床眼科, 35: 1503-1507.

3) 中村泰久, 桜井 泉, 山田祐司: コラーゲンの眼科手術への応用, 第一報, 汙過手術への埋入材料としての基礎実験, 日本眼科学会雑誌, 85: 1312-1316, 1981.

4) 中村泰久：眼痛(外来診療のコツ),治療,63:333-336,1981.

5) 中村泰久：眼窩静脈撮影法における静脈圧迫用マスクについて,眼科臨床医報,75:1712-1713,1981.

6) 中村泰久,桐沢 泉,海谷忠良,田中敏夫：眼窩CTにおける扇形断層法,第1報,頭蓋骨標本による映像上の特徴と従来の方法との比較,75:1831-1834,1981.

7) 窪田叔子,窪田靖夫：白内障手術後に起こった真菌による眼内炎の1例,日本眼科紀要,32:765-770,1981.

8) 窪田叔子,松田健史：牛眼を合併したDトリソミーの1例,日本眼科学会雑誌 85:310-314,1981.

9) 窪田叔子,松田健史：Rubinstein Taybi 症候群の1例,眼科臨床医報 75:1207-1213,1981.

10) 窪田叔子,窪田靖夫：未熟児網膜症による失明児の全身的合併症,とくに精神薄弱の合併について,眼科臨床医報,75:1373-1378,1981.

11) 窪田叔子,嶋尾 智：膜状瞳孔膜遺残を合併した18トリソミーの1例,眼科臨床医報,75:1708-1711,1981.

12) 山田祐司,桜井 泉,中村泰久：角膜辺縁潰瘍を合併した Senile Scleromalacia と思われる1例,日本眼科紀要,32:2130-2133,1981.

13) 宝田千賀子,山田祐司,中村泰久：超音波診断法 M-mode における Aftermovements の記録,とくに眼内病変の診断に対する応用について,日本眼科紀要,32:2364-2369,1981.

14) 中屋 博,窪田叔子：シスチン症の1例,日本眼科紀要,32:1784-1786,1981.

15) 桐沢 泉,中村泰久,伊藤 一：眼窩CT検査における側頭部皮膚面への視交叉溝軸の投影点について,日本眼科紀要,32:2370-2372,1981.

16) 平井弘美,中村泰久,藤巻篤子：上眼瞼に生じた軟部好酸球肉芽腫の1例,日本眼科紀要,32:2226-2228,1981.

◆ その他

1) 窪田靖夫：医薬品の視覚障害に関する研究,昭和54年度厚生省依託研究,39,1981.

◆ 学会報告

1) Kubota Y and Kubota S.: Ocular injuries in Japanese agriculture. IIIrd World Congress of Ergophthalmology, 1981. 6, Istanbul, Turkey.

2) 窪田靖夫,孟 祥成,張 春生：ERGの臨床的研究,とくに電極に関する諸問題について,第

47回日本中部眼科学会,1981. 9,山口.

3) 窪田靖夫：視機能欠陥者の自動車運転免許と交通事故(続報),第22回交通眼科学会,1981. 12,名古屋.

4) 中村泰久,麻薙 薫：側頭筋膜を用いた眼瞼下垂りあげ術について,第4回日本眼科手術学会,1981. 1,東京.

5) 中村泰久：視交叉溝を軸とした眼窩CTの頭位の決め方について,日本外科系連合学会第6回学術集会,1981. 3,東京.

6) 中村泰久,桜井 泉,山田祐司,宮田 夫：コラーゲンの眼科への応用,第1報,涙過手術への埋入材料としての基礎実験,第85回日本眼科学会,1981. 5,千葉.

7) 中村泰久,平井弘美,藤巻篤子：眼瞼に生じた軟部好酸性肉芽腫の1例,第19回北日本眼科学会,1981. 6,旭川.

◆ 8) 中村泰久,桐沢 泉,熊谷道朝：眼窩CTにおける扇形断層法,第51回九州眼科学会生体映像研究会,1981. 7,久留米.

9) Nakamura, Y.: The sector projection method for the CT of the orbit. 4th international symposium on orbital disorders, 1981. Aug. Amsterdam.

10) 中村泰久,田辺千賀子,桐沢 泉,石田俊郎：眼窩内容除去術の義眼床再建術について,第35回日本臨床眼科学会,1981. 11,東京.

11) 窪田叔子,窪田靖夫,諸橋正昭：上皮性角膜変性症に禿頭症およびアトピー性皮膚炎を合併した1例,第35回日本臨床眼科学会,1981. 11,東京.

12) 栗原秀行,中村泰久,大橋弘美：涙囊鼻腔吻合術について,第35回北陸医学会総会,1981. 9,富山.

13) 山田祐司,桜井 泉：Senile Scleromalacia の1例,第19回北日本眼科学会,1981. 6,旭川.

14) 山田祐司,田辺千賀子,中屋 博：当科における硝子体手術成績について,第35回北陸医学会総会,1981. 9,富山.

15) 山田祐司,田辺千賀子：急性緑内障様所見をもって発病したブドウ膜炎の1例,第35回北陸医学会総会,1981. 9,富山.

16) 山田祐司,窪田叔子,桐沢 泉：網膜剥離手術における硝子体内液体注入の諸問題,第35回日本臨床眼科学会,1981. 11,東京.

17) 宝田千賀子,山田祐司：超音波診断法 M mode における aftermovement の記録,とくに眼内病変の診断に対する応用について,第19回北日本

眼科学会, 1981. 6, 旭川.

18) 中屋 博, 窪田叔子: シスチン症の1例, とくにその眼症状について, 第19回北日本眼科学会, 1981. 6, 旭川.

19) 桐沢 泉, 中村泰久, 伊藤 一: 眼窩CT検査における側頭部皮膚面への視交叉溝軸の投影点について, 第1回北日本眼科学会, 1981. 6, 旭川.

20) 桐沢 泉, 山田祐司, 窪田叔子: 当科における網膜剝離に対する手術成績, 第259回金沢眼科集談会, 1981. 12, 金沢.

21) 平井弘美, 中村泰久, 藤巻篤子: 眼瞼に生じた軟部好酸性肉芽腫の1例, 第19回北日本眼科学会, 1981. 6, 旭川.

4) Kimura Y., Kato I., Watanabe Y., and Mizukoshi K.: Modification of saccades by various central nervous system dysfunction. *Ann. N.Y. Acad. Sci.* **374**: 755-763, 1981.

5) Nakamura T., Kato I., Kimura Y., Koike Y. and Mizukoshi K.: The gain control in cases of central nervous system disorders. *Ann. N.Y. Acad. Sci.* **374**: 764-773, 1981.

6) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 大野吉昭, 渡辺 勲, 大久保仁: 厚生省特定疾患メニエール病調査研究班によるメニエール病初期症例の追跡調査成績, メニエール病調査研究班昭和54年度研究報告書, 50-85, 1981.

7) 水越鉄理: 厚生省特定疾患メニエール病調査研究班の疫学調査研究のまとめ(1977~1979). メニエール病調査研究班昭和54年度研究報告書, 12-15, 1981.

8) 水越鉄理: メニエール病調査研究班分担研究報告・3年間のまとめ(昭和52~54年度)メニエール病調査研究班昭和54年度研究報告書 58-59, 1981.

9) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 大野吉昭, 小林英人, 吉田行夫, 石川和光, 細川 智: 末梢性前庭機能異常症例の神経耳科学的臨床統計(メニエール病, 良性発作性頭位めまい, 突発性難聴を中心に)前庭機能異常研究班昭和55年度研究報告書 99-111, 1981.

10) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 大野吉昭: 髄膜炎後にみられた両側前庭機能高度低下例(Jumbling現象)前庭機能異常研究班昭和55年度研究報告書, 180-184, 1981.

11) 水越鉄理, 小林英人, 渡辺行雄, 大橋直樹, 吉田行夫: 前庭性動眼反射検査の定量的分析, 水俣病総合研究昭和55年度報告書, 73-74, 1981.

12) 吉田行夫, 大野吉昭, 武田精一, 小林英人, 水越鉄理: 音響性アプミ骨筋反射の反応振幅の測定—同側刺激と反対側刺激との比較—, *Audiology Japan*, **24**: 297-298, 1981.

13) 大谷勝己, 大野吉昭, 北条和博: 重度心身障害児の聴覚検査について—脳性麻痺児および重度精神薄弱児のインピーダンスオージオメトリーを中心にして—*Audiology Japan*, **24**: 425-426, 1981.

14) 水越鉄理, 大野吉昭, 渡辺行雄, 石川和光, 細川 智, 伊藤寿介, 原 敬治: 小脳橋角部腫瘍(聴神経腫)の神経線所見に対する問題点, *臨床耳科* **8**: 128-129, 1981.

15) 小林英人, 渡辺行雄, 大橋直樹, 吉田行夫,

耳鼻咽喉科学

教授	水越鉄理
助教授	大野吉昭
講師	渡辺行雄
助手	大橋直樹
助手	小林英人
助手	吉田行夫
文部技官	武田精一

著 書

1) Watanabe I., Mizukoshi K., Nakae K. and Okubo J.: Epidemiologic studies of Meniere's disease in Japan, 194-198, *Meniere's Disease. Pathogenesis, Diagnosis and Treatment.* ed. by Vosteen K.H., Schuknecht, H., Pfaltz C.R., Wersall J., Kimura R.S., Morgenstein C. and Juhn S.K. Georg Thieme Verlag., Thieme-Stratton Inc., Stuttgart, N.Y., 1981.

原 著

1) Kato I., Aoyagi M., Sato Y., Mizukoshi K. and Kawasaki T.: Electrooculographic evaluation of methylmercury intoxication in monkeys. *Experiment Neurology* **72**: 51-62, 1981.

2) Sato Y., Kawasaki T., Kato I. and Mizukoshi K.: Role of the cerebellum on optokinetic nystagmus. *Acta Med. et Biologica* **28**: 161-167, 1981.

3) Kawasaki T., Sato Y., Mizukoshi K. and Kato I.: The brainstem pojection to the cerebellar flocculus relevant to optokinetic response in cats. *Ann. N.Y. Acad. Sci.* **374**: 455-464, 1981.